

高校生と地域の架け橋となるコーディネーター 「地域おこし協力隊」を委嘱します

令和2年2月26日
京丹後市役所

丹後学やキャリア教育など小中学校で醸成してきた郷土への思いをさらに深化させ、地元定着率の向上を図ることなどを目的に、「高校生」と行政や企業、地域の団体や人をつなぎ、「高校生」の意識の変化や気づきを促すコーディネーターを地域おこし協力隊として配置します。従来の学校教育の視点だけではなく、高校生と多様な地域資源（人、もの、こと）をつなぎ、高校生の興味を引き出していく「橋渡し役」として活動を行います。

つきましては、下記のとおり委嘱式を行いますのでお知らせします。

1 委嘱式

日時 令和2年3月2日（月）午前9時00分から
場所 京丹後市役所峰山庁舎2階 市長応接室

2 地域おこし協力隊

1. 隊員

氏名	主な活動場所	備考
能勢 ゆき (ノセ ユキ)	京都府立峰山高等学校	3月1日付け委嘱

2. 任期 令和2年3月1日から令和2年3月31日
※ 年度ごとに任用し最長3年間

3. 勤務日数 週4日勤務

4. 活動内容 別紙のとおり

3 問い合わせ

市長公室政策企画課（Tel0772-69-0120）

活動内容（予定）

1 総合的な探究の時間の企画・運營業務

1年生から3年生の総合的な探究の時間をどのように活用していくのかを設計の段階から先生方と一緒に考える。

コーディネーターの取組について随時広報・情報発信を行う。

UIターン者や地域の人を巻き込みコーディネートする。((例)1プロジェクト1地域アドバイザー)
また、各プロジェクトを推進する。

2 学校外で地域と高校生をつなぐ

地域に興味がある高校生と学校外の拠点をつなぎ、多様な大人との対話やフィールドワーク、生徒達にとって有用なインターン、ボランティアをコーディネートする。また場合によっては、プロジェクトの伴走支援をする。

3 丹後緑風高校、清新高校などと授業の支援

丹後緑風高校、清新高校の探究担当の先生方と情報交換や授業のアドバイスやサポートを随時行う。

4 定量調査業務

総合的な学習の時間、その他課外活動を通じて、生徒達にどのような変化があったのか、アンケート等を活用し、定量的な調査を行う。

5 キャリア支援

高校生たちのキャリアの相談に乗り、地域内外の多様な大人が相談に乗れるような体制を構築する。

6 コーディネーターの特性を生かした企画・運營業務

地域と高校をつなぎコミュニティをデザインする企画を行う。(例：京丹後市の地域おこし協力隊として高校生と地域をつなぐ企画や学校図書館の活用方法、場づくりを生徒と考える)